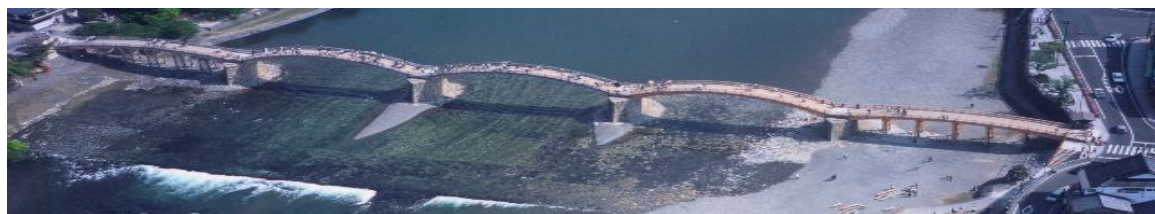




YAMAGUCHI UNIVERSITY  
山口大学



## 山口県の橋梁を考える(19)

～市町が管理する橋梁の長寿命化計画実施例～

日時:2024年10月25日(金)13:30～

場所:山口大学常盤工業会館2階会議室(山口大学工学部前)



【主催】

山口県 土木建築部道路整備課 市町道班

〒753-8501 山口市滝町1番1号, [hirakawa.nobuyuki@pref.yamaguchi.lg.jp](mailto:hirakawa.nobuyuki@pref.yamaguchi.lg.jp)

山口大学名誉教授, インフラメンテナンス国民会議「ちゅうごく」メンバー 宮本 文穂

〒659-0014 芦屋市翠ヶ丘町20番9-405, [miya818@yamaguchi-u.ac.jp](mailto:miya818@yamaguchi-u.ac.jp)

# 山口県の橋梁を考える(19)



## ～市町が管理する橋梁の長寿命化計画実施例(3巡目)～

山口県は三方を海に囲まれ、約1,500kmの海岸線を有しています。また、中国山地を境に、山陽側と山陰側に区分され、気象特性などに大きな地域差が見られる上に、平地が乏しく地形が錯綜して急傾斜地が多い特徴があります。このような地理的特徴を有する山口県の橋梁は、現在、県が管理する約4,300橋であり、13市、6町が管理する中小スパン橋梁を含めると約14,000橋に上る橋梁が整備されています。

このような中、現在、山口県と各市町が連携してこれらの既存橋梁の長寿命化を図るため、定期点検データや詳細調査データを基に、計画的な維持管理を進めているところです。

しかし、地理条件や気象条件等の異なることもあり、各市町間の橋梁点検に関する取組みや健全度評価、補修・補強方法などに関する情報交換が十分とは言えず、将来同じような不具合や失敗事例が起きることが懸念されます。

そのため、山口県土木建築部道路整備課と山口大学 宮本文穂名誉教授が共同して、県内各市町や先進的な県等の例から学ぶなど継続的な情報交換の場として、「山口県の橋梁を考えるセミナー」を実施してきました。

第19回目となる本セミナーでは、第7回インフラメンテナンス大賞「優秀賞」等を受賞した山口県土木建築部の画期的取組み(AIで橋梁点検を高度化・効率化～山口県の市町を含めた取組み～)の意図、戦略などの具体的な内容等を、山口県道路整備課の吉村 崇から報告いたします。また、引き続き県内3市から、橋梁長寿命化計画策定後の具体的な実施例について紹介していただくこととしており、各市町の取組みについても学んでいただければと考えています。さらに、今後の橋梁点検や長寿命化計画策定の参考としていただくため、意見交換会を実施する予定としています。

このような山口県内の橋梁の長寿命化を通じた安全で安心な地域づくりを目的とした本セミナーを企画していますので、ご多忙とは存じますが、関係者の方にご参加いただきたくよろしくお願い申し上げます。

### セミナーのスケジュール

時間	内容
13:30～13:40	開会
13:40～14:50 (70min)	報告:「第7回インフラメンテナンス大賞「優秀賞」等を受賞して～山口県の取組み紹介～」  山口県 土木建築部道路整備課 主任 吉村 崇 氏
14:50～15:00	休憩(10min)
15:00～15:20	長門市の橋梁長寿命化修繕計画の実施例と課題(20min)  長門市 建設部都市建設課 主査 清水 毅哉 氏
15:20～15:40	下松市の橋梁長寿命化計画の実施例と課題(20min)  下松市 建設部土木課 主査 清木 拓哉 氏
15:40～16:00	岩国市の橋梁長寿命化計画の実施例と課題(20min)  岩国市 建設部道路課 班長 山崎 進 氏
16:00～16:15	全体討論、質疑応答、閉会
16:15～17:30	意見交換会(山口大学常盤工業会館2階会議室を予定)

今回も、対面(参加)形式(主)とオンライン形式(従)を併用したハイブリッド開催とします。オンライン形式では、下記の ZOOM URL を利用して実施します。参加を希望される方は、HP(リハテック研究会)からの参加確認のため、事前申込み(講演資料送付のため)をお願いします。

[オンライン参加の方は、以下の URL, ID, パスコードを利用して参加ください]

<https://zoom.us/j/7156611472?pwd=OERGR1daOGlQNxpsTjVoUFFvWWV4dz09>

ミーティング ID: 883 3749 9940 パスコード: DR6SRL

**【お願い】**

自家用車で来られる方は、当会場内駐車場が「月極駐車場」となっていますので「工学部駐車場」をご利用ください。